



石川県 羽二重豆腐株式会社

『がんもどきを米国、欧州へ』

【主な品目】

がんもどき、豆乳ドーナツ

【主な輸出先国・地域】

アメリカ、イギリス、フランス、ベルギー、カナダ、オーストラリア ほか

【輸出取組の概要】

- ◆ 日系貿易商社を限定し、健康志向のレストランをターゲットに販路を開拓。
- ◆ オンライン商談会やSNSを活用して積極的にメニュー提案をして市場を創造。
- ◆ コロナ禍により海外外食需要が減少したが規制解除により回復に向かっている。

【輸出実績】(平成28年度から輸出開始)

	輸出額(万円)	出荷時期
令和6年度	1,791	1～12月
令和5年度	1,669	
令和4年度	1,350	

【効果があった取組】

ジェットロ食品輸出商談会や現地での展示会出展、ディストリビューターとの同行営業で直接バイヤーやエンドユーザーに売り込みをして商品特性や味、使い方を知ってもらった。

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 海外では“がんもどき”が全く認知されていない。(食べる食文化がない)
- ・ “がんもどき”を知らない現地の人にどうしたら食べてもらえるか。
- ・ 現地のエンドユーザーの情報不足。

【生じた課題への対応】

- ・ 商品がイメージできるネーミング(Veggie Tofu Nuggets)。
- ・ 現地イベントや展示会への出展、同行営業、現地レストランへのローカライズしたメニュー提案を通じ、健康に良い日本の伝統的な食材であることを訴求してエンドユーザーを開拓。また、原材料を見直しビーガン向けの食材として訴求。
- ・ 貿易商社を訪問して輸出に対する考え方や展開方法を意見交換して共有化。
- ・ FSSC22000の認証を取得。

【対応の結果】

- ・ 健康だけでなく環境問題にも関心の高い米国から欧州へと広がり、商談の機会が増えた結果、輸出先国及び輸出量が順調に増えてきた。
- ・ 新しい日本の健康食材として外食業界から注目されて売上が増えた。

【今後の課題・展望】

- ・ 現地系レストランチェーンを開拓し販売ボリュームを増やす。
- ・ 米国では東海岸から西海岸へ販路を広げて販売基盤を確立させ、米国の成功事例を水平展開して欧州でマーケットを作り販路を拡大させる。
- ・ 豆乳ドーナツで更に輸出の拡大を図る。



がんもどきのトマトソース



がんもどきの串焼き



豆乳ドーナツのシロップがけ

【活用した支援・施策】ジェットロOn line食品輸出商談会、中部経済産業局輸出支援事業
令和元年度 食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備緊急対策事業

【ウェブサイト】 <https://www.habutae.co.jp/>

【連絡先】 担当者: 海外推進室 靱山 知志 TEL: 076-249-1171